

第160回 国立大学法人鹿屋体育大学教育研究評議会 議事要旨

日 時 平成30年1月18日(木) 13時15分～14時00分

場 所 事務局大会議室

出席者 松下、金久、原田、山田、荻田、瓜田、森(司)、竹下、吉重、中村(夏)、山本、前阪、和田、安田、濱田(幸)、濱田(初)、金高、添嶋、赤嶺、宮本(直)、国重、鵜木、森(克)の各評議員

欠席者 【出張】石田、前田(明)、【欠席】北村の各評議員

陪席者 緒方監事、岩重監事
有馬(正)次長、有馬(規)室長、池ノ上、宮園、藏田、永松、東房、の各課長、藤田副課長

議 題

1. 第159回議事要旨確認

資料1に基づき、原案どおり確認した。

2. 学長諮問

なし

3. 学長報告

(1) 平成30年度以降の附属図書館長、学長補佐の選出について

学長から、附属図書館長、学長補佐の任命について諮られ、次のとおり役職の選出について報告があった。

理事(教務・学生・研究・国際交流担当)・副学長……森 司朗 氏(新任)

理事(組織・運営担当)・副学長・事務局長……石田和彦 氏(継続)

理事(社会連携担当)……原田耕蔵 氏(継続)

附属図書館長……山田理恵 氏(継続)

学長補佐(学術研究・産学連携・グローバル化担当)荻田 太 氏(継続/役職変更)

学長補佐(競技力向上担当)……瓜田吉久 氏(継続)

学長補佐(学生支援担当)……濱田幸二 氏(新任)

学長補佐(スポーツパフォーマンス研究担当)……前田 明 氏(継続)

スポーツパフォーマンス研究センター長……前田 明 氏(新任)

なお、選出によりスポーツ・武道実践科学系の系主任変更が必要となることから、資料2に基づき、次期系主任候補者の推薦を2月2日(金)までに学長に申し出るよう説明があった。

4. 審議事項

(1) 体育学部入学者選抜方法の変更について

学長から、体育学部入学者選抜方法の変更について諮られ、前阪アドミッションセンター長が資料3に基づき、入試改革における入試委員会の決定事項として、一般入試（新名称：一般選抜）AO（SS）入試（新名称：総合型選抜（SS）入試、推薦入試（新名称：学校推薦型入試）とし、これまでの面接試験からプレゼンテーション及び口頭試問に選抜方法を変更すること、プレゼンテーション課題、試験実施体制、プレゼンテーションの方法、配点方法、合否判定の方法等について説明があり、種々意見交換の結果、今後、面接等のシュミレーションの実施や面接者への研修の精査、検討を行うことを条件として、本入学者選抜方法の方向性について、原案どおり了承された。

なお、選抜方法については、「口頭試問は主にプレゼンテーションの内容について質問する。」に変更された。

(2) 平成29年度体育学部非常勤講師の任用計画について

学長から、平成29年度体育学部非常勤講師の任用計画について諮られ、有馬次長から資料4に基づき、既に決定していた非常勤講師の都合により授業への従事が困難となったことに伴い、非常勤講師が代替して担当する旨の説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(3) 平成30年度体育学部非常勤講師の任用計画について

学長から、平成30年度体育学部非常勤講師の任用計画について諮られ、有馬次長から資料5に基づき、平成29年度継続科目：46科目（非常勤講師数：31名）平成30年度新規科目：2科目（非常勤講師数：2名）の説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(4) 平成30年度体育学研究科（修士課程及び博士後期課程）非常勤講師の任用計画について

学長から、平成30年度体育学研究科（修士課程及び博士後期課程）非常勤講師の任用計画について諮られ、有馬次長から資料6に基づき、修士課程体育学専攻 継続科目：10科目（非常勤講師数：5名）博士後期課程体育学専攻 継続科目：8科目（非常勤講師数：5名）の説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

5. 報告事項

なし

6. その他

なし